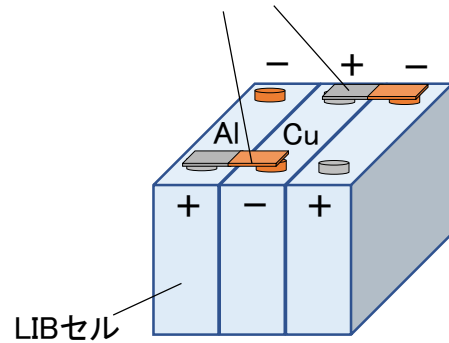


1. 開発製品の概要(コンセプト)

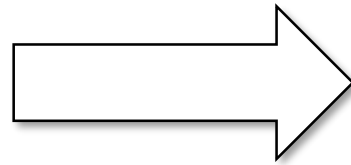
【Cu/Al複合電極端子(鍛接端子)】

【Cu/Alクラッドバスバー】

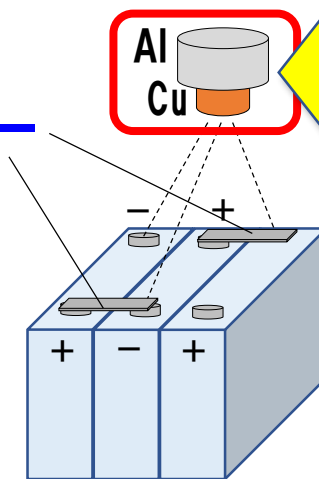


従来法・製品

Cu負極端子を「**Alトップ化**」
⇒ Alバスバーで接続可とする
(**コスト・重量低減**)



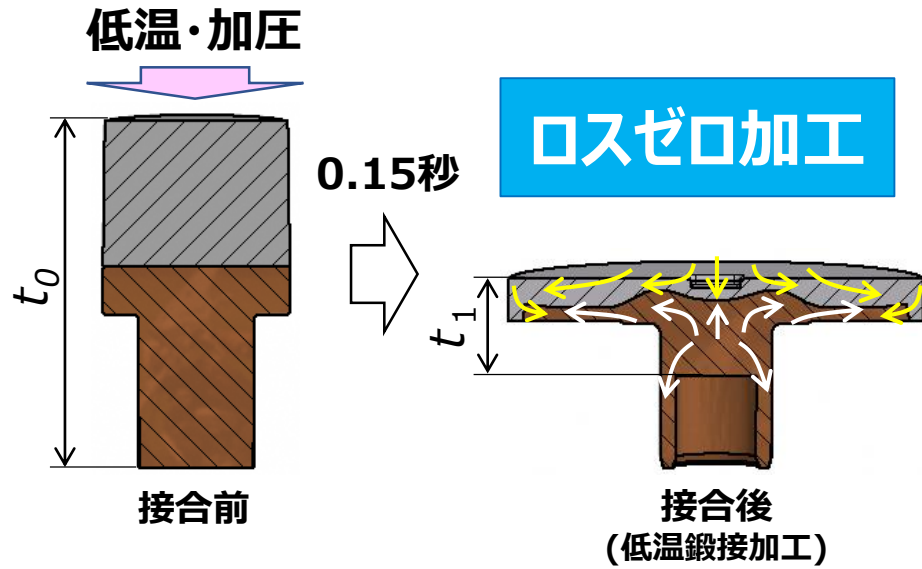
Alバスバー



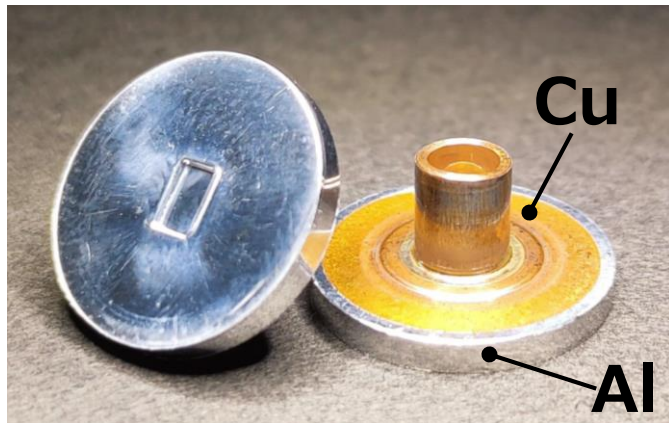
開発法・製品

実質IMCフリー界面
(高強度・高機能/低コスト)

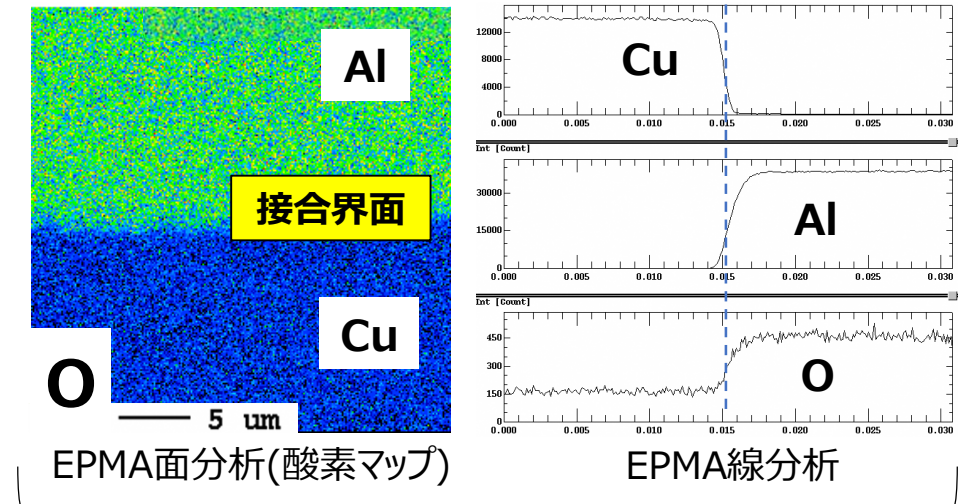
2. 開発製品の特長



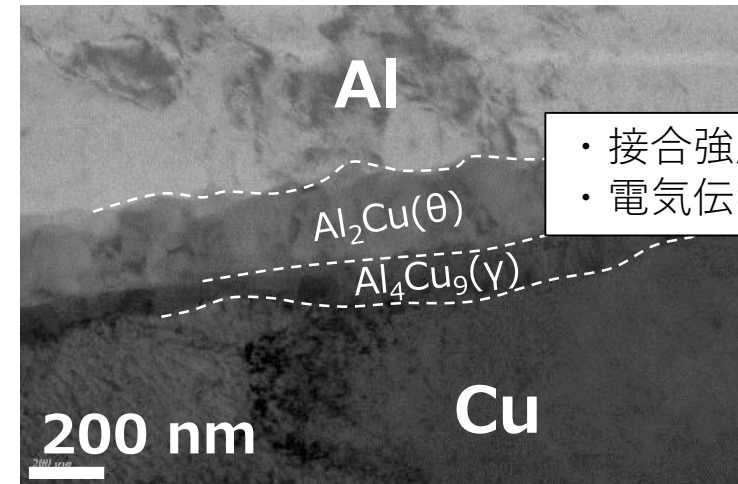
- ・切削レス(無駄なし)
- ・プレス1工程(低コスト)



鍛接端子の外観写真



接合界面の化学成分分析(高純潔性)



- ・接合強度(疲労耐久性)
- ・電気伝導性に優れる

接合界面のTEM明視野像(ナノスケール界面)

3. 従来製品(技術)との経済性・環境配慮性比較

従来技術

(クラッドバスバー)



複合工程 (3工程)

・クラッド(圧着)



・アニール(熱処理)



・プレス加工(成形・トリミング)

※約50%が端材となる



開発技術

(鍛接端子)



低温鍛接加工(1工程)

(プレス加圧0.15秒)

◎高生産性(低コスト,省エネ,短時間)

⇒ 単価は従来品の「**1/10**」

※クラッド端子に対してはコスト1/2

⇒ 素材を100%使い切る (**無駄なし**)